

令和6年度の主な事業計画

教職員の研修に関する事業→(P6~)

1 研修講座→(P6)

・本市教育の今日的課題に応える研修講座を教職員対象に実施する。

① 夏期研修講座

- ・人権教育講座 ・生徒指導講座 ・教育相談講座 ・特別支援教育講座
- ・学力向上講座 ・ESD講座 ・ICT教育講座 ・幼児教育講座
- ・教育講演会 ・ウェルビーイングな学校づくり講座

② 自己啓発講座(年4回程度開催予定)

2 教育研究奨励事業→(P7~)

・教職員等の教育に関する研究実践の促進を図り、個人および共同による研究を奨励する。

・3部門(フレッシュ研究部門、ステップアップ研究部門、就学前教育研究部門)で応募を呼びかけ、教育研究の活性化を図る。

・教職員等の自発的な研究(教育研究奨励事業最優秀賞等受賞者)の成果を発表する。

3 研究発表大会 →(P9)

・教育研究奨励論文発表会の後、教育講演会を開催する。

・本市教育委員会が進めてきた教育研究奨励事業の調査研究の成果を発表し、学校・園所における教育内容や指導方法の改善に資する。併せて教育の今日的課題についての講演会を開催し、本市教育の充実を図る。

調査研究に関する事業→(P10)

4 学校活性化に関する調査・実践研究

・研究員による調査研究を行う。

・草津市の教育のあり方について、調査研究を行う。

研究主題

不登校児童生徒の社会的自立に向けた支援の在り方に関する研究

～登校支援室の運用と教職員の関わりを通して～

5 小学校3・4年生向け社会科副読本「わたしたちの草津」の活用に向けた取組

・小学校3・4年生向け社会科副読本「わたしたちの草津」の編集委員会を立ち上げ、今年度は令和8年度から使用開始できるように副読本の一部改訂を行う。

教育相談に関する事業→(P11~)

6 教育相談事業(やまびこ教育相談室)

- ・教育相談・・・電話相談と来室相談・・・月～金曜日（*祝日を除く）

9:00～17:00（金曜日は14:00まで）

不登校および不登校傾向にある幼児児童生徒とその保護者に対し、生活上の悩みや不安に対して教育相談を行い、来談者が自分自身を見つめなおし、自己解決できるよう支援する。

- ・学校支援・・・不登校等問題についての情報提供や助言を行い、早期解決をめざす。

要保護児童対策地域協議会、教育相談主任会、小中学校生徒指導主事主任会、問題行動対策会議及び問題行動対策委員会へ出席する。

- ・やまびこ青地教室・上笠教室 月・水・木・金曜日 9:30～15:00（*金曜日は14:00まで）

通級する児童生徒が、小集団での活動体験や学習を通して、学校復帰や社会的自立をめざす。

- ・事例研究会・・・やまびこ教育相談室が行う相談事例についてSSWにアドバイスを受け、資質向上を図る。

スキルアップ支援事業→(P13)

7 スキルアップ支援事業

- ・教員の学習指導や学級経営等の実践的指導力を高めるために、スキルアップアドバイザーを派遣し、授業づくりや学級づくり、ICT機器の活用等についての相談や指導等を行う。
- ・プログラミング教育推進の支援を行う。
- ・授業づくり、学級づくりの相談活動
- ・「スキルアップ夏季講座」の開設
- ・教育図書・学習指導案など、教育情報の収集および提供

その他

8 教科書センター

教科書展示会 期間:6月5日(水)～6月28日(金)

(火曜～土曜) 10:00～18:45

(ただし、日曜・月曜は、閉室日のため開催しない)

場所:アーバンデザインセンターびわこ・くさつ(UDCBK)

9 学校問題サポートチーム会議

小学校、中学校等に対する保護者、地域住民等からのさまざまな要望のうち、学校だけで解決することが難しい事案に適切に対応すること、および児童、生徒等の問題行動への効果的な対応と未然防止を図ることを目的に、草津市学校問題サポートチームを設置する。

学校からの相談または依頼に応じ、問題の解決および未然防止に向けた対処方針について、スーパーバイザー（弁護士、社会福祉士・精神保健福祉士）からの法的な視点や福祉的な視点を取り入れた指導または助言を行う。

10 「研究所だより」「所報」の発行

「研究所だより」：年間数回、市内の教育情報や教育研究所の取り組みなどをまとめて発行する。各幼稚園・小中学校ならびに関係機関へ送付。

「所報」：1年間の教育研究所の取り組みをCD-ROMにまとめ、各幼稚園・小中学校ならびに関係機関へ送付。

